

# 海外での宇宙ビジネスの現状

2017年7月31日



葛岡 成樹

株式会社サテライト・ビジネス・ネットワーク

# 自己紹介



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク  
代表取締役社長

<http://sat-biznet.com>

E-mail: shigeki-kuzuoka@sat-biznet.com

仏・加・米・日本に事務所を  
持つ、国際的な宇宙専門  
調査・コンサルティング会社

ユーロコンサル  
日本事務所代表



<http://www.euroconsult-ec.com>

E-mail: shigeki.kuzuoka@euroconsult-jp.com

## 日本とグローバルの宇宙ビジネスを橋渡し

株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワークは、日本の宇宙産業やユーザの皆様のグローバル展開を、宇宙専門コンサルタントとして支援します。

### 業務内容

- 宇宙産業向けコンサルテーション  
(政策・戦略分析・策定、市場分析、海外進出、  
協業・M&A支援、  
技術分析・相談・提案など)
- 衛星データ利用サービス導入・企画・支援

毎月のように欧・米に出  
張し、世界の宇宙産業の  
動向を日本へ紹介



### 略歴

- 40年の宇宙開発・利用の技術・事業経験
- 日本の2大衛星製造会社三菱電機株式会社および日本電気株式会社に計21年、また専門商社株式会社イメージワンに13年勤務
- システム開発からコンテンツサービスビジネス・コンサルテーションへ、ビジネスモデルを転換
- 北米・欧州・アジアなどの民間企業・政府組織との共同プロジェクト経験豊富
- 民間ビジネスと同時に大学・国立研究所等の非常勤講師・客員研究員を経験

# アジェンダ

---

- 世界の宇宙ビジネス市場
- 最近の宇宙ビジネスの今
- 今後の宇宙ビジネスの向かうところ

# アジェンダ

---

- 世界の宇宙ビジネス市場
- 最近の宇宙ビジネスの今
- 今後の宇宙ビジネスの向かうところ

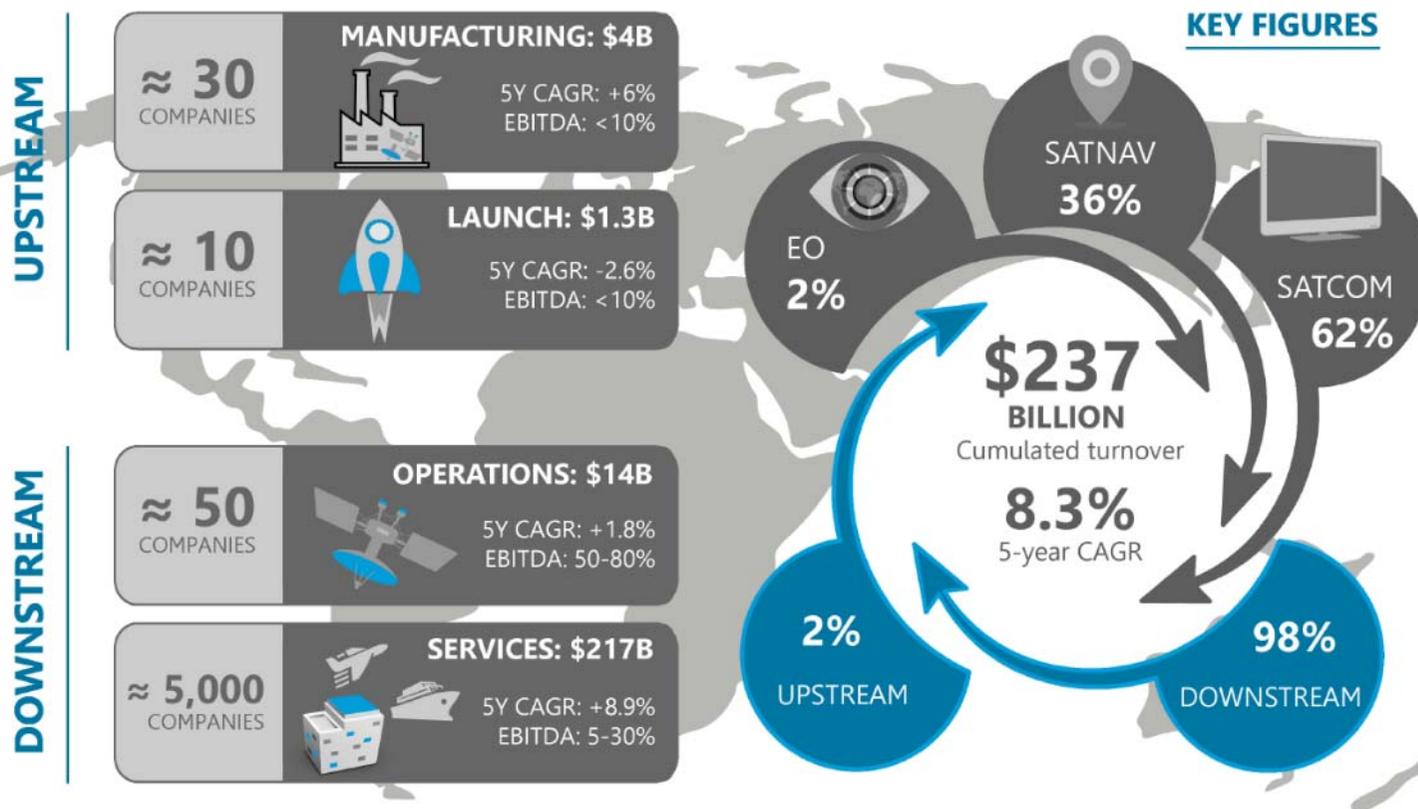
# 世界の宇宙ビジネス市場

## 衛星バリューチェーン(商用)の全体像

LICENSE NO. SVC16-S-000



### INTRODUCTION TO THE SATELLITE VALUE CHAIN OVERVIEW OF THE SATELLITE VALUE CHAIN

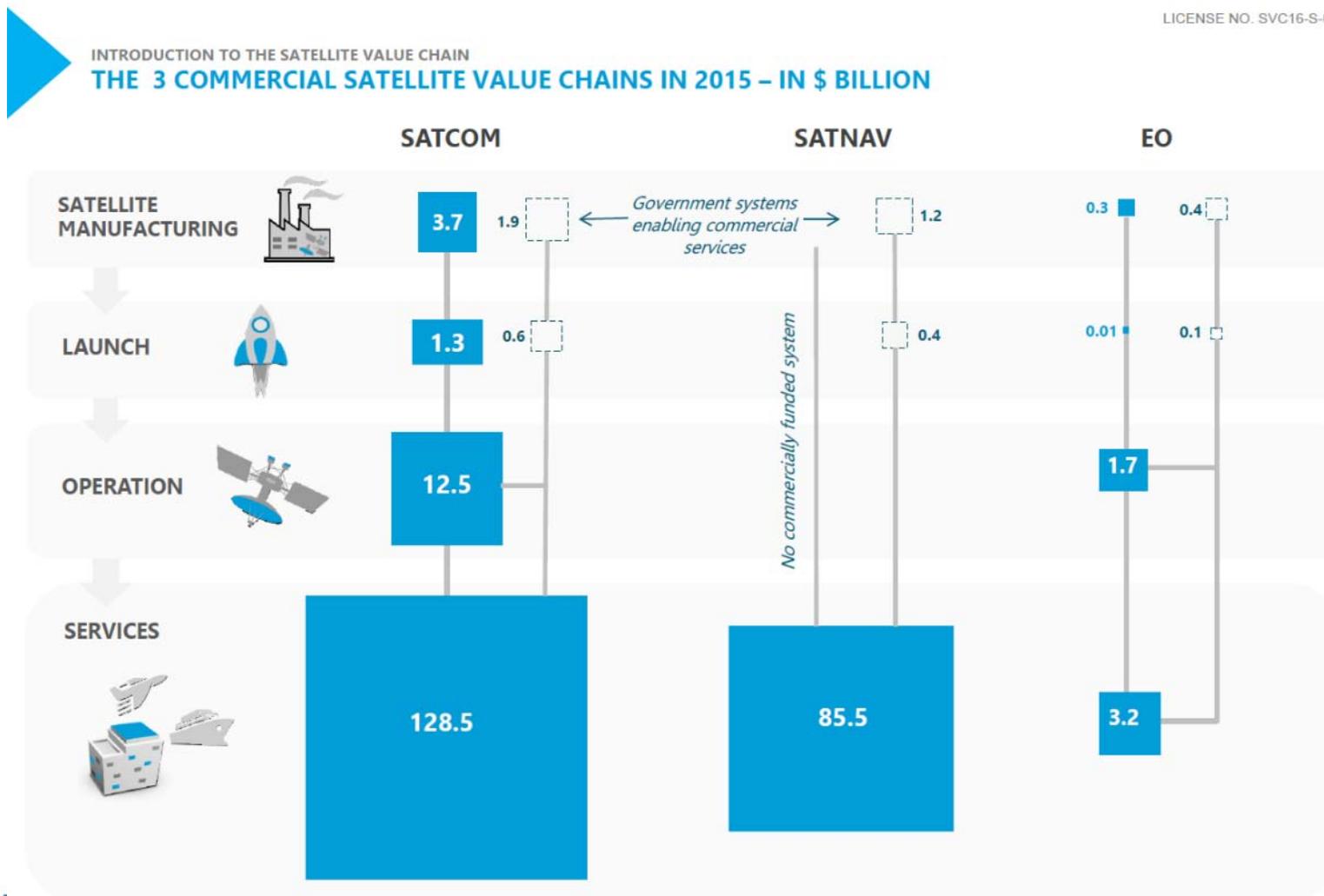


THE SATELLITE VALUE CHAIN  
© Euroconsult 2016 - Unauthorized reproduction is a copyright violation

# 世界の宇宙ビジネス市場

## 各衛星利用分野ごとのバリューチェーン(商用)

LICENSE NO. SVC16-S-000



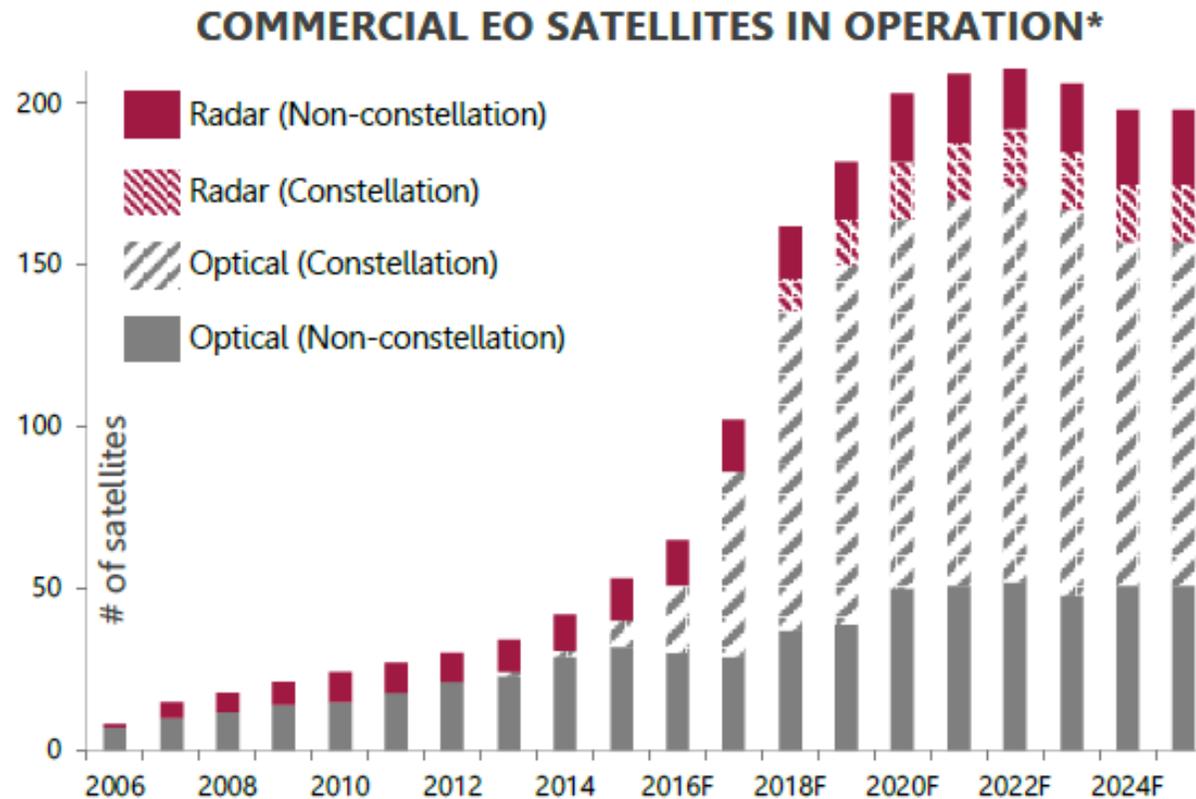
# アジェンダ

---

- 世界の宇宙ビジネス市場
- **最近の宇宙ビジネスの今**
- 今後の宇宙ビジネスの向かうところ

# 最近の宇宙ビジネスの今

打上・運用予定衛星数の増大(商用データ販売向け)



\*Includes both satellites launched from private enterprise and governments in which data are made available on a commercial basis. Satellites in operation are based on reported/expected life spans.

# 最近の宇宙ビジネスの今

## NewSpace分野でのホットトピックス

	Up Stream	Down Stream
官向け	<ul style="list-style-type: none"><li>• 小型EO衛星(BlackSky/Hera)</li><li>• 小型SAR衛星(ExpressSAR)</li><li>• AIS衛星(Spire, eXactEarth)</li><li>• GPS-RO衛星(Spire, GeoOptics)</li><li>• 小型SIGINT衛星(HawkEye 360)</li><li>• 小型ロケット(Rocket Lab)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• クラウド(Cloud)/プラットフォーム</li><li>• ビッグデータ</li><li>• マシンラーニング</li><li>• クラウドソーシング(Crowd Sourcing)</li><li>• Revenue Share</li></ul>
民向け	<ul style="list-style-type: none"><li>• 小型EO衛星(AstroDigital)</li><li>• 環境観測衛星(GHGSat)</li><li>• 小型通信衛星(OneWeb, LeoSat)</li><li>• 打上アレンジ(Space Flight)</li><li>• 小型ロケット(Rocket Lab, Virgin Galactic's LauncherOne)</li><li>• 地球外資源探査</li><li>• 宇宙観光</li></ul>	



# 最近の宇宙ビジネスの今

---

## 世界の宇宙産業で注目すべき事項

- 世界における衛星の3/4以上は政府向け (軍・安全保障・民生)
- 米国における「民間サービスを政府が使える」という法律・方針の設定
  - ✓ 政府が宇宙の利用を図ることをしっかり宣言し、民間サービスを購入
  - ✓ Commercial GEOINT Strategy (防衛安全保障に商用小型衛星データを政府が購入)
  - ✓ NOAAの民間衛星利用法 (大統領サイン済)
  - ✓ 1992年Land Remote Sensing法により商用高分解能衛星会社がスタートしたのと同じ構図
- 多国籍企業/非宇宙企業による大型プロジェクト
  - ✓ OneWeb, UrtheCast, AstroScale..... どの国のプロジェクト? (政府の枠を離れたビジネス)
  - ✓ コカコーラ、トヨタ、ソフトバンクなどが宇宙ビジネスに参入(ビジネス手段としての宇宙)
- ベンチャー企業(New Space)と既存宇宙企業(Old Space)との協業
  - ✓ New Spaceプロジェクトの衛星製造にOld Space企業が参入(OneWeb とAirBusなど)
  - ✓ New Space企業にOld Space経験者が参画
  - ✓ New Spaceへの資金支援にOld Space経験者のノウハウを活かす仕組み

# アジェンダ

---

- 世界の宇宙ビジネス市場
- 最近の宇宙ビジネスの今
- 今後の宇宙ビジネスの向かうところ

# 今後の宇宙ビジネスの向かうところ

